

芸人でごみ清掃員!?

マシンガンズ滝沢さんと考える ごみの未来

お笑いコンビ・マシンガンズとしても活動しながら、ごみ清掃員としても働いておられる滝沢 秀一 氏を招いて、ごみの分別における工夫や減量化、また、リサイクルの重要性についてご講演いただきます。ぜひご参加ください!

- 日 時 令和7年11月8日(土)
午後2時00分～午後3時30分ごろ
※午後1時30分開場
- 場 所 山城総合文化センター(アスパアやましろ)
- 講 師 滝沢 秀一 氏(マシンガンズ)
- 定 員 400名

- 申込方法 事前先着申込み制
専用申込フォームからお申込みください
※電話・郵便では受け付けていません
- 申込期間 令和7年10月6日(月)～31日(金)
※定員に達した場合は、申込を締め切らせていただきます。

参加無料

お申込みはこちら➡



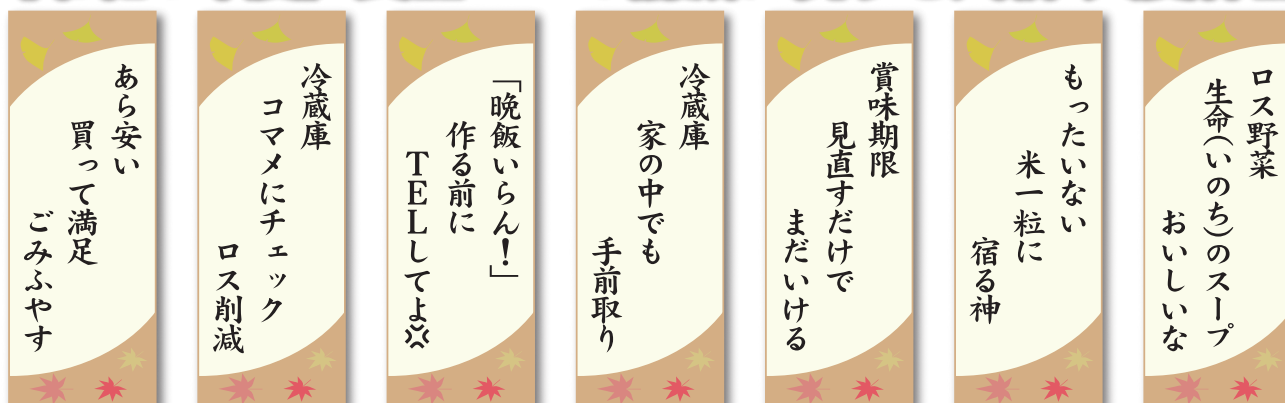
10月は食品ロス削減月間! いつも以上に気を付けて!

10月は食品ロス削減月間、10月30日は食品ロス削減の日に定められています。

令和6年度に実施したごみの組成調査によると、木津川市では一人1日あたり約56gも、まだ食べられる食べ物が可燃ごみに捨てられています。

食べきれる量を買う・作る、賞味期限や保存方法を確認するなど、身近なことから取り組んでみませんか。ご家庭や職場での、食品ロス削減にご協力をお願いします。

《令和6年度》食品ロスの削減に関する川柳 入賞作品



ごみを出すときはご注意ください

収集ルートの見直しや、休憩時間の確保、収集体制の変更のため収集時間が変わる場合があります。

普段午後から収集している地域も、日によっては朝から収集する場合がありますので、ごみは必ず朝8時までに出しましょう。

よくあるお問合せ

朝早くにごみを出すと、カラスやネコに荒らされる

ごみをそのまま外に出しておくと、鳥獣に荒らされる場合があります。

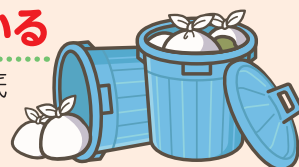
荒らされたごみは、排出者が清掃する必要がありますので、ごみ袋が荒らされないように、ごみ箱やカラス除けネットを使いましょう。

なお、屋外用であっても、プラスチック製のごみ箱は直射日光で劣化していきます。表面が変色したものや、強度が落ちたものは、壊れやすくなっていますので、早めに交換しましょう。



ごみ箱を出していると、フタが落ちていたり、ごみ箱が倒されている

風によってごみ箱のフタやごみ箱自体が飛ばされてしまうことがあります。ごみ箱の底にブロック等の重しを入れたり、フタを紐でつないでおくなど、各自で対策をお願いします。



膨らんだリチウムイオンバッテリーを捨てたい

膨らんだリチウムイオンバッテリー(モバイルバッテリーなど)は、市役所環境課窓口にてお預かりしています。燃えない容器(缶など)に入れて、衝撃などを与えないよう注意してご持参ください。



可燃ごみの組成調査を行います

可燃ごみのさらなる減量化と再資源化を推進するため、10月から11月にかけて可燃ごみの組成調査をおこないます。

この調査では、収集したごみの内容を確認し、可燃ごみにどのようなものが含まれているのか、資源化できるものは混じっていないのかなどを調べ、今後の施策の基礎数値とします。

これに伴い、一部の地域において、通常のごみ収集車とは異なる車両で収集することがあります。今後のごみ減量や再資源化に活かすための大切な調査ですので、ご理解とご協力をお願いします。



令和7年4月～令和7年7月までの一日1人あたりの可燃ごみ排出量は、平均すると**391.1g**。
前年同時期(401.1g)と比べて、**10.0g**減少しました。

[令和7年10月発行]

〈問い合わせ先〉〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110-9 木津川市役所 市民環境部 環境課
TEL:0774-75-1215(ダイヤルイン) FAX:0774-72-3900 Mail:machibika@city.kizugawa.lg.jp

※この「MOTTAINAI便り」は、循環型社会推進事業の一環として、ごみの「減量」・「再資源化」につながる身近な情報などを隔月で市民の皆さんにお知らせする情報紙です。不要になりましたら、「雑がみ」として古紙回収にお出しいただき、リサイクルにご協力くださいますようお願いいたします。